

# 株式会社テラプローブ 決算説明資料

2017年3月期

# 2017年3月期 業績説明

# 2017年3月期業績の概要

## メモリ事業

- 前年度に比べ、売上高、営業利益ともに減少
  - 新興国向けスマートフォン用製品の需要は堅調に推移
  - MMJ向け製品の生産MIXの変化が継続

MMJ：マイクロンメモリ ジャパン株式会社

## システムLSI事業

- 前年度に比べ、売上高は減少するも、営業利益は増加
  - テスト受託は、国内、台湾ともに車載用製品を中心に順調に増加
  - ウエハレベルパッケージに関する事業の譲渡（2016年4月）

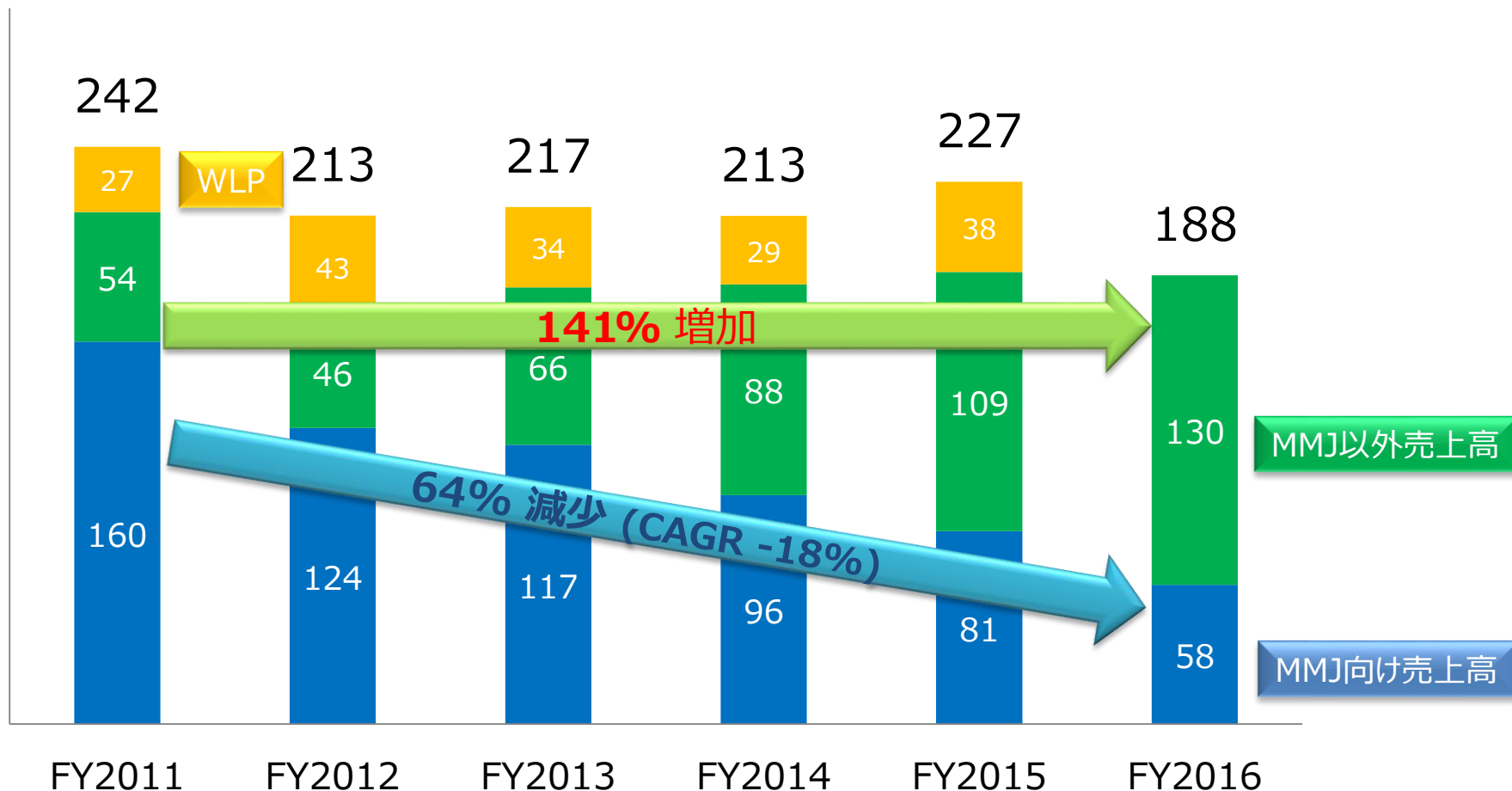


前年度に比べ、売上高、営業利益共に減少  
純利益は前年の特別損失計上の反動などから増加



# 連結売上高推移

MMJ向け売上高はこの5年間で64%減少する一方、  
MMJ以外の売上高は2.4倍に拡大



# 2017年3月期 実績増減分析

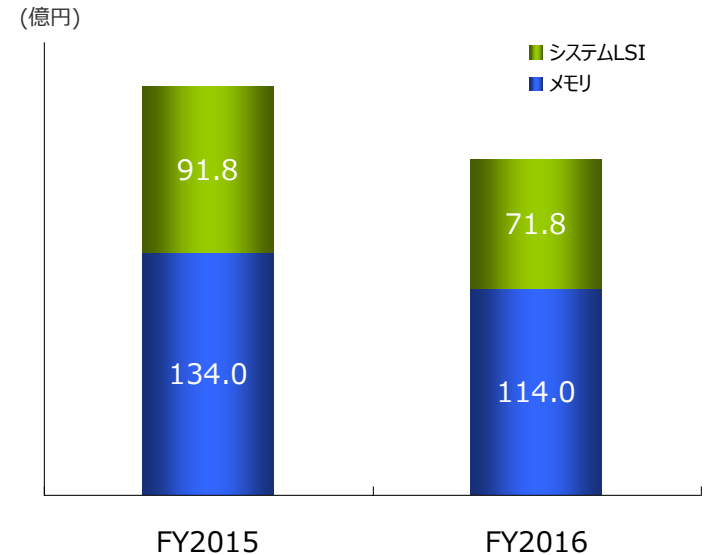
## 2016年度売上高 (Y o Y)

### <メモリ事業>

- ・ MMJ向け生産MIXの変化が継続し、減少

### <システムLSI事業>

- ・ テスト受託は国内、台湾ともに増加したが、WLP事業の譲渡の影響大きく、減少



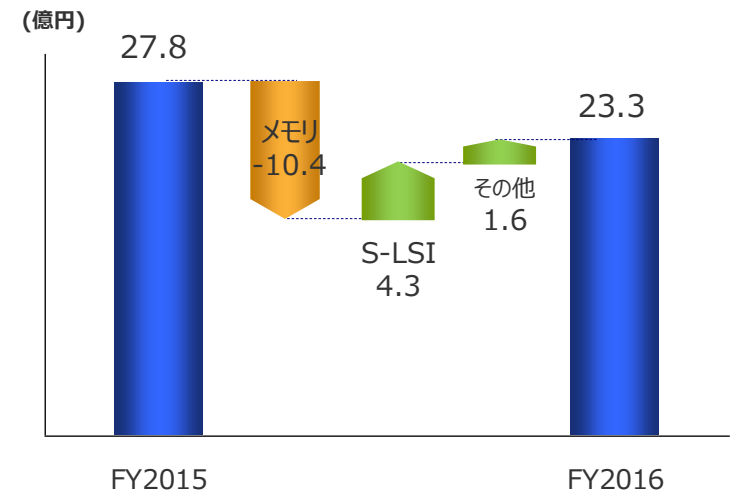
## 2016年度営業利益 (Y o Y)

### <メモリ事業>

- ・ 売上高の減少により、減益

### <システムLSI事業>

- ・ テスト受託量の増加により、増益



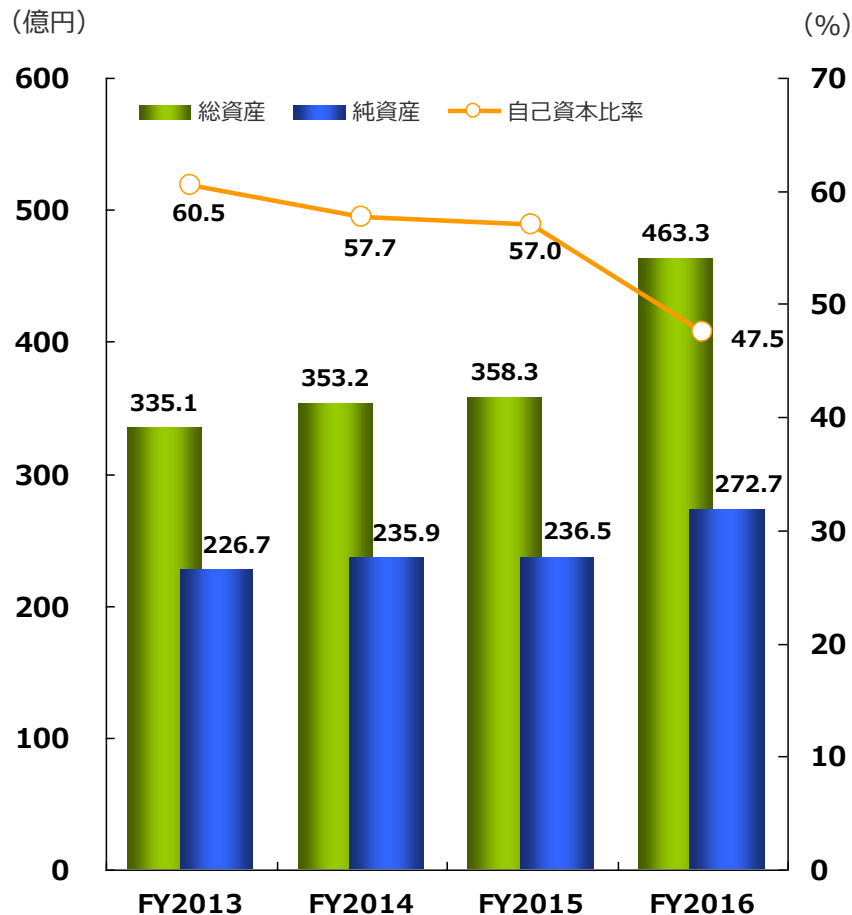
# 財務状況の推移①

(億円)

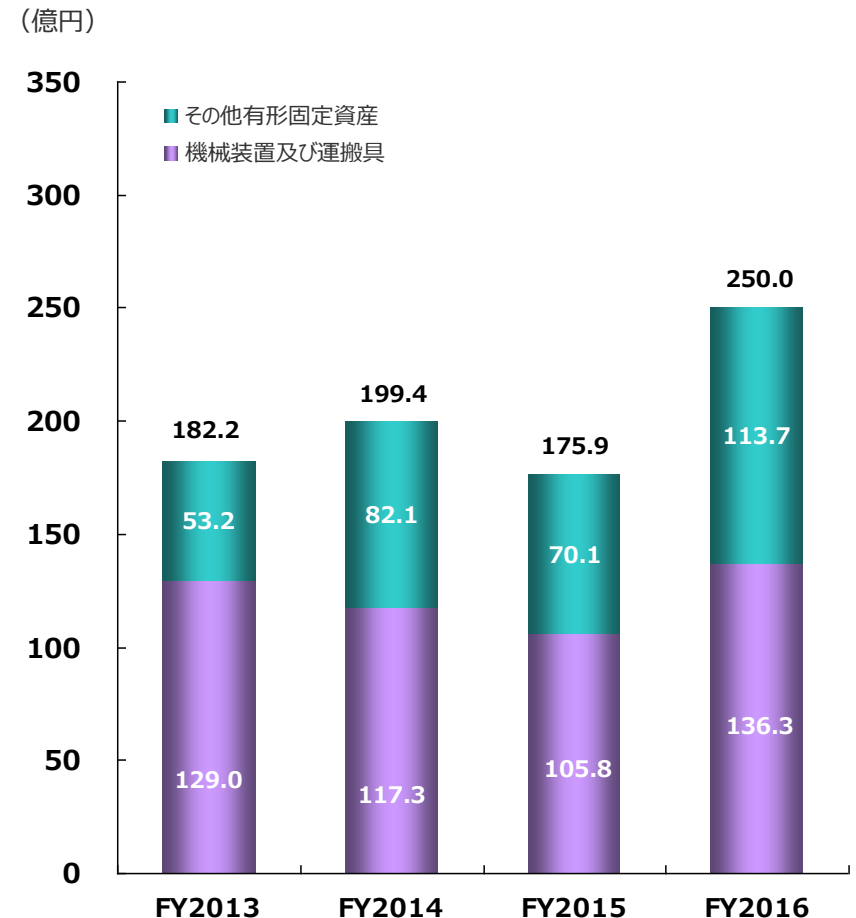
	FY2015末	FY2016末	前期比増減
<b>流動資産</b>	170.7	203.3	32.6
現金及び預金	65.7	119.4	53.7
受取手形及び売掛金	51.6	58.3	6.7
有価証券	40.0	10.0	-30.0
その他	13.4	15.6	2.2
<b>固定資産</b>	187.6	260.0	72.4
有形固定資産	175.9	250.0	74.1
無形固定資産	2.8	2.9	0.1
投資その他の資産	8.9	7.0	-1.9
<b>資産合計</b>	358.3	463.3	105.0
<b>流動負債</b>	63.9	57.2	-6.7
支払手形及び買掛金	13.7	5.0	-8.7
短期借入金	9.9	4.4	-5.5
1年以内返済予定の長期借入金	0.4	3.9	3.5
リース債務	8.0	6.1	-1.9
その他	31.9	37.8	5.9
<b>固定負債</b>	57.9	133.4	75.5
長期借入金	41.1	116.3	75.2
リース債務	8.4	10.1	1.7
その他	8.4	7.0	-1.4
<b>負債合計</b>	121.8	190.6	68.8
株主資本	203.4	216.3	12.9
その他	33.1	56.4	23.3
<b>純資産合計</b>	236.5	272.7	36.2
<b>負債純資産合計</b>	358.3	463.3	105.0

## 財務状況の推移②

### 総資産・純資産・自己資本比率



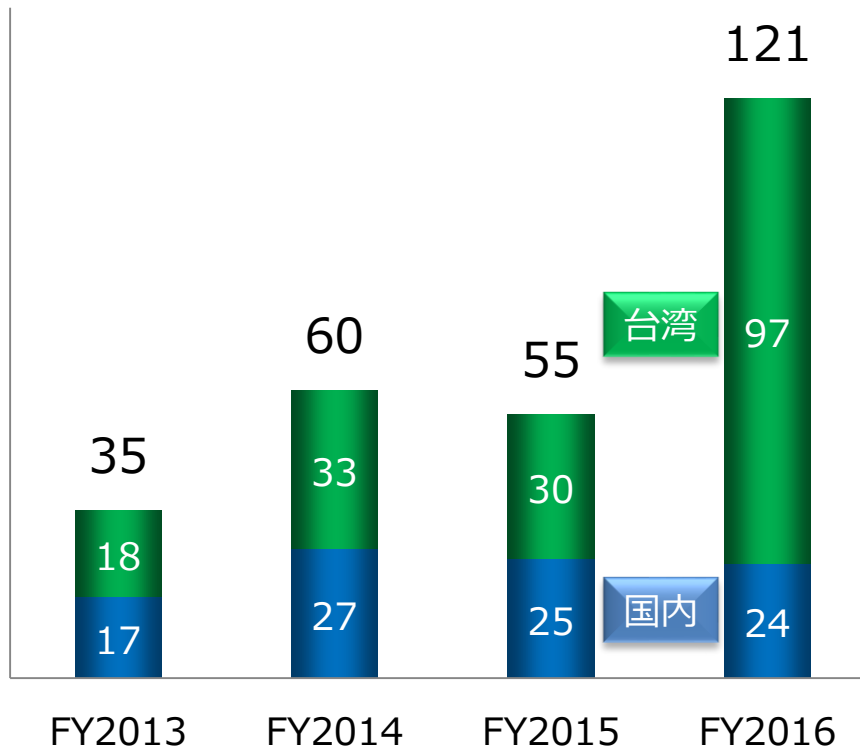
### 有形固定資産の推移



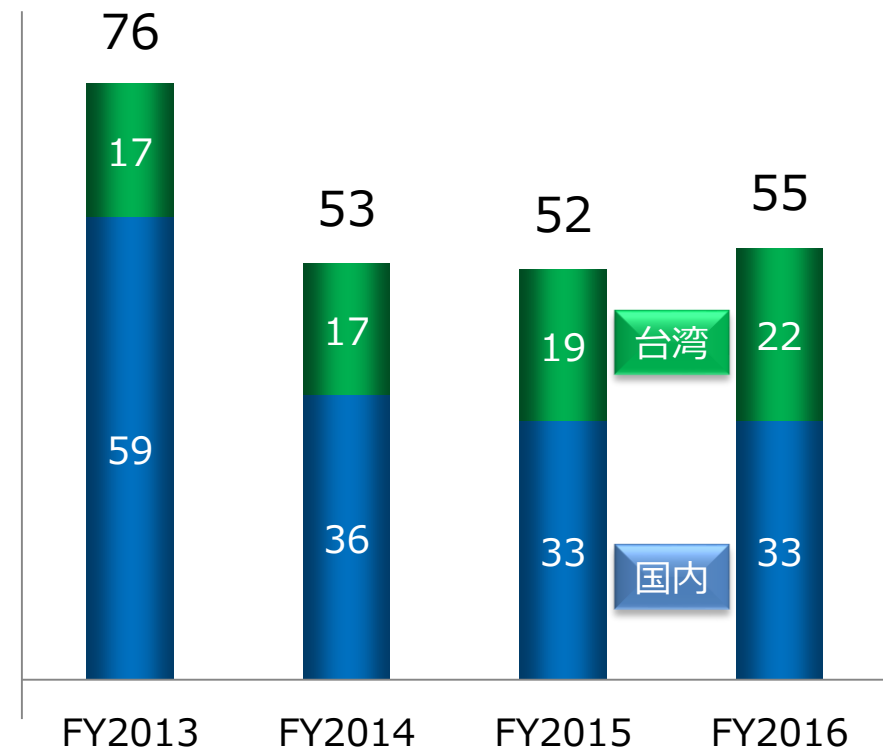


# 設備投資及び減価償却

## 設備投資



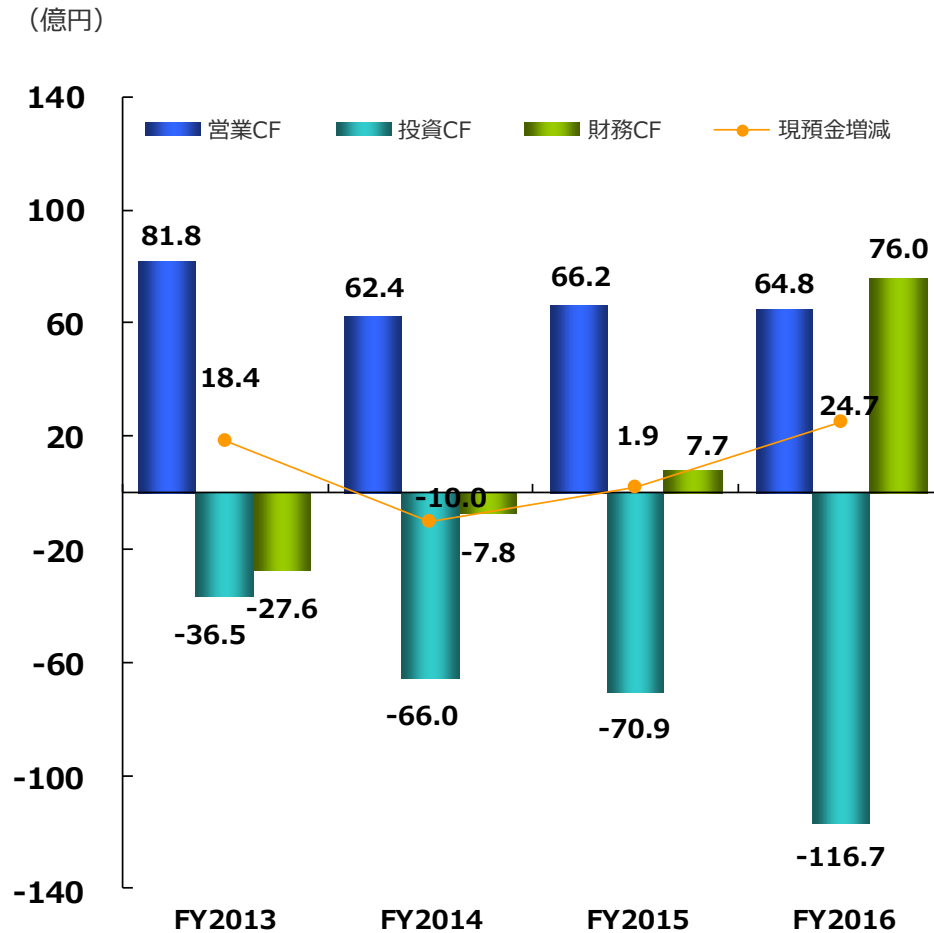
## 減価償却費



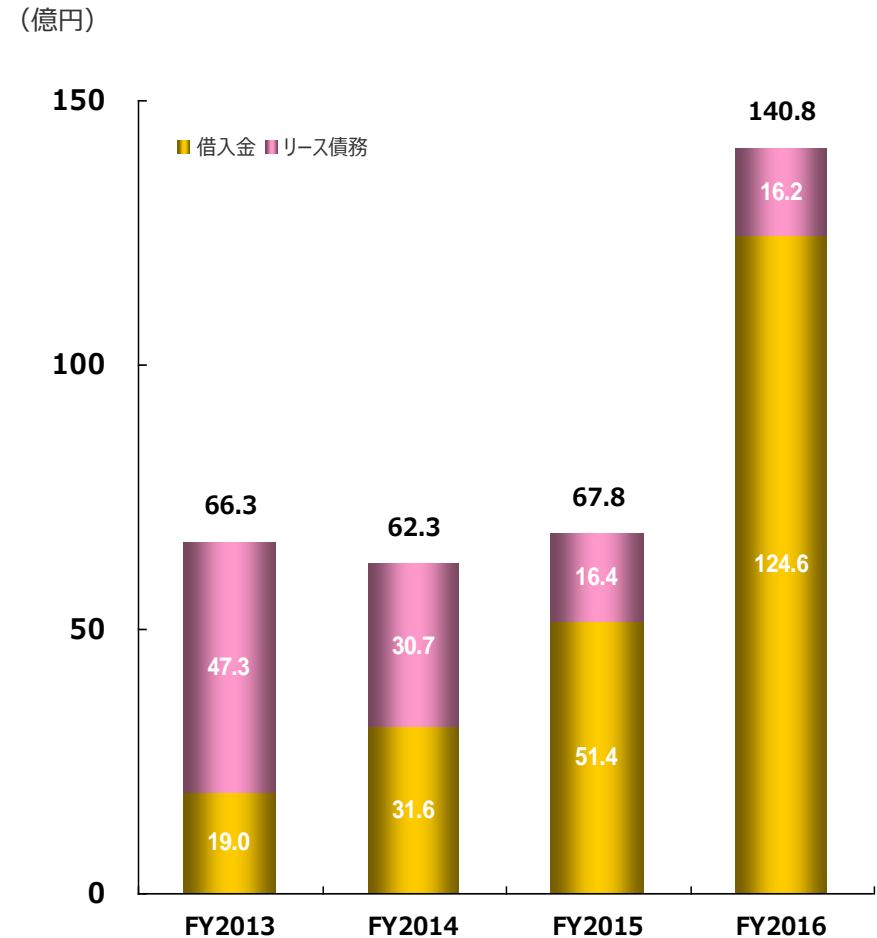
台湾での半導体生産が好調に推移  
国内半導体メーカーの台湾への生産シフトに伴う増加

# 財務状況の推移③

## キャッシュフロー



## 借入金・リース債務残高



# 2017年3月期のトピックス

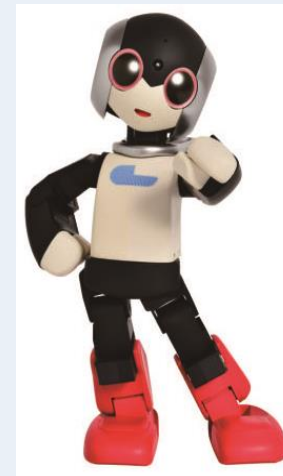
## テラプローブ会津 発足（2017年2月1日）

- 会津富士通セミコンダクタープローブ株式会社（以下、AFSP）を完全子会社化し、株式会社テラプローブ会津を設立

出資済みの35%に加え、会津富士通セミコンダクターが保有するAFSPの株式65%を取得

## TeraFaces® 週刊『ロビ2』に採用

- 顔認証ソフトウェア・ライブラリ TeraFaces® およびその他の画像処理技術が、デアゴスティーニ・ジャパンのマガジンシリーズ 週刊『ロビ2』に採用  
2017年6月6日より発刊開始



©DeAgostini

当社提供予定のパーツ ©Tera Probe, Inc.

# 2017年12月期 第1四半期業績予想

※2017年5月12日に開示しましたリリースのとおり、  
決算期（事業年度）の変更を予定しております。

# 2017年12月期第1四半期 業績予想の概要

## 国内

- メモリ、システムLSIいずれも弱含みで推移
- テラプローブ会津の連結子会社化

## 台湾

- 受託量の増加継続
- ・台湾を中心に行っている設備投資に伴う減価償却費増加
- ・公開買付け、事業譲渡に伴う一時的な諸費用発生（4月14日公表関連）



前四半期に比べ、  
売上高は増加するが、営業利益は減少

# 2017年12月期第1四半期 業績予想の概要

(億円)

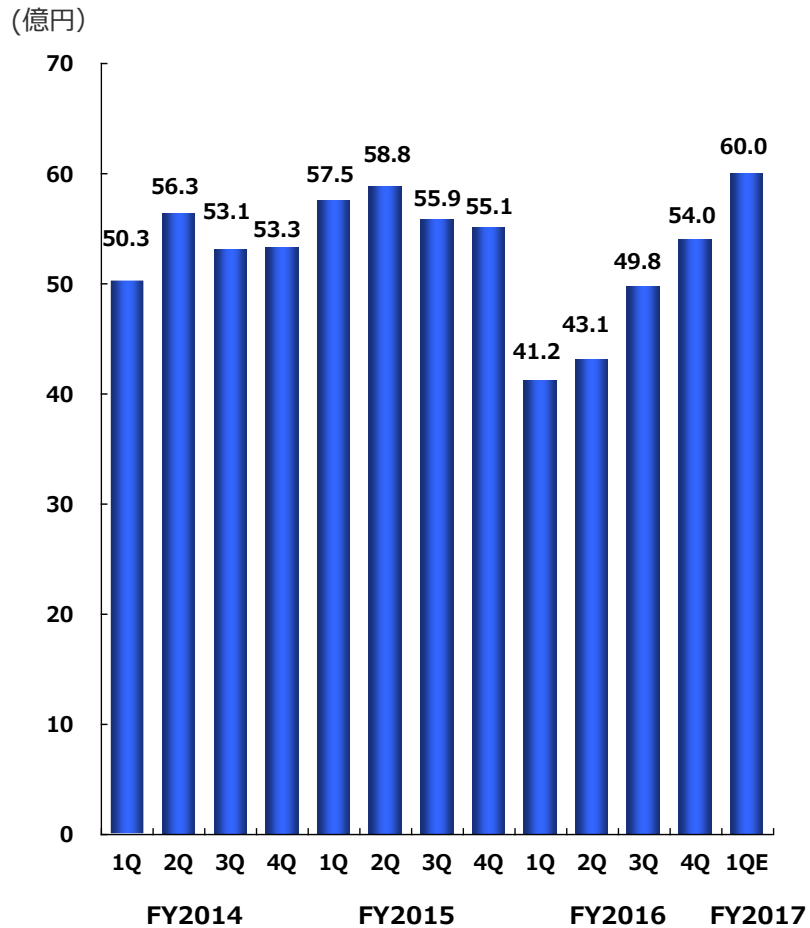
		前四半期比較		
		4Q/FY2016	1Q/FY2017	QoQ増減
売上高	メモリ	29.9	-	-
	システムLSI	22.6	-	-
	その他	1.5	-	-
売上高		54.0	60.0	6.0
営業利益	メモリ	7.1	-	-
	システムLSI	4.2	-	-
	その他	-2.7	-	-
営業利益		8.6	5.9	-2.7
営業利益率		15.9%	9.8%	-
親会社株主に帰属する 当期純利益		5.9	1.3	-4.6
当期純利益率		11.0%	2.2%	-

為替レート(期中平均) US\$1 = ¥113.61      ¥110.00 (見込)  
NT\$1 = ¥3.660      ¥3.600 (見込)

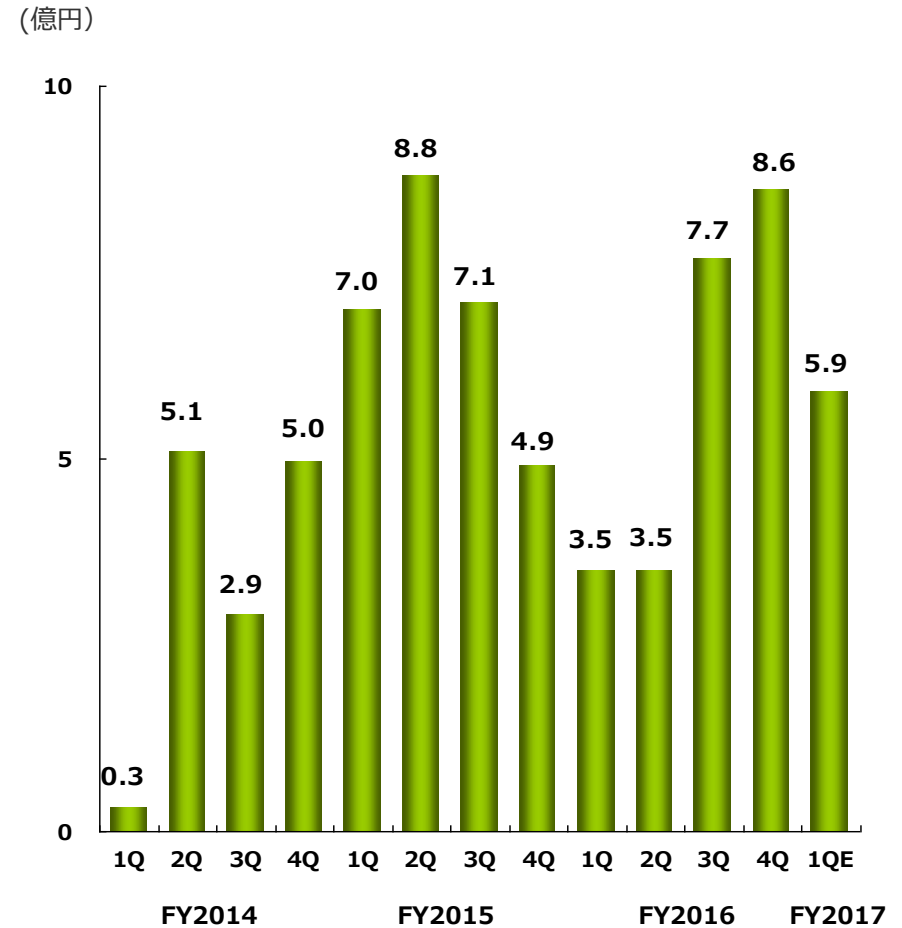
前四半期に比べ、売上高は増加するが、営業利益は減少

# 売上高及び営業利益推移

## 売上高推移



## 営業利益推移



## トピックス①

- **Powertech Technology Inc. (以下、PTI) による当社株式の公開買付けの実施**

公開買付け期間 : 2017年4月17日～2017年5月29日



買付け終了後、PTI は当社の親会社に (議決権所有割合 51%超)

PTI社の経営資源活用による顧客サービスの拡充を図るとともに  
成長著しい中国半導体メーカーとの取引拡大

- **マイクロン ジャパン株式会社 (MJP) に対し、  
マイクロンメモリ ジャパン (MMJ) 向けの半導体テストサービス事業の譲渡を決定**

譲渡予定日 : 2018年5月1日



## トピックス②

- **決算期（事業年度の末日）の変更**

Powertech Technology Inc. と決算期を統一

**【決算期変更の内容】**

現在     : 毎年     3月31日

変更後   : 毎年     12月31日

決算期変更の経過期間となる2017年12月期については、  
2017年4月1日から2017年12月31日までの9ヶ月間

## トピックス③

### ● 台湾子会社の新棟建設が順調に進行中

2016年5月に土地を取得

現在、建屋を建設中。2018年前半に稼動予定。

#### 【新棟に関わる設備投資額】

FY2016実績 土地：7.6億円 建物：5.5億円

(2016年12月、当社及びPTIによる21.8億円の増資)

FY2017見込 土地：-億円 建物：22.5億円 ※FY2017は9ヶ月間

FY2017における当社グループ全体の  
設備投資額は110億円の見込み



## 本資料における注意事項等

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社テラプローブ（以下、弊社）の現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料に記載された内容は、発表時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資を行う際は、必ず弊社が開示している資料をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願い致します。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社テラプローブ  
ファイナンスディビジョン  
TEL (045) 476-5711  
URL <http://www.teraprobe.com/>